

現地：2023 年 8 月 16 日

公益財団法人 日本セーリング連盟

セーリング世界選手権 男女混合 470 級岡田／吉岡組が優勝を決める 同種目でパリ 2024 オリンピック国別出場枠を獲得



メダルレースを待たずに優勝を決めた岡田（左）／吉岡組 ©World Sailing / Sailing Energy

オランダ・ハーグで開催されている「セーリング世界選手権大会」にて、男女混合 470 級に出場している岡田奎樹／吉岡美帆組が優勝を確実としました。岡田／吉岡組はレース日初日から安定して首位をキープし、今日のレースが終わった時点で 2 位に 38 ポイント差をつけたため、得点が倍になる明日のメダルレースを待たずに優勝を決めました。

「今日は 3 レースやりましたが、最初のレースでインシデントとなり順位を落としてしまい、2 レース目は自分のレースをしなければと、集団から離れないようにしつつしっかりスピードをつけて勝負しました。その結果 3 位でフィニッシュできたので、最後のレースは 16 番以内だったら優勝が確定と分かっていたので、2 位のスペイン艇をマークしながら走りました。明日は気楽に走ります」（岡田選手）

今大会から新艇を導入した岡田／吉岡組。艇やセールの調整も上手くいき、難しいコンディションのレース海面もしっかり攻略しての優勝です。日本チームがセーリング世界選手権大会で優勝するのは、2018 年の女子 470 級・吉田愛／吉岡美帆組以来、5 年ぶりのこととなります。470 級が男女混合チームになってからは初めてです。日本チームが 470 級世界選手権大会で優勝したのは、1979 年（甲斐幸／小宮亮組）、1989 年（堤智章／堤伸浩組）、2018 年（吉田／吉岡組）に次いで 4 組目です。



メダルレースで逆転の表彰台を狙う磯崎／関組 ©World Sailing / Sailing Energy

すでに優勝を決めた岡田／吉岡組ですが、明日は予定どおり上位 10 艇によるメダルレースが行われます。メダルレースには暫定 6 位の磯崎哲也／関友里恵組も出場します。磯崎／関組は 3 位との差が 5 点、2 位との差が 8 点ですが、メダルレースは得点が倍になるので十分に表彰台が狙えるポジションです。

「なかなか思ったようなレースができなくて、なんとかギリギリでメダルレースに残れました。まだ表彰台が狙えるポジションなので明日もがんばります」（磯崎選手）

岡田／吉岡組が上位 8 艇に入ったことにより、日本はパリ 2024 オリンピックの男女混合 470 級の国別出場枠を獲得しました。セーリング競技の五輪出場枠は各種目・各国 1 枠のため、磯崎／関組が 8 位以内に入っても出場枠は増えません。また代表選考は来年まで続く選考大会のポイントで決まります。

男子 49er 級、女子 49erFX 級、男女混合 Nacra17 級も今日が決勝シリーズの最終日でした。残念ながら日本チームはメダルレースに進出することができず、また今大会では五輪出場枠を獲得することはできませんでした。12 月にタイで行われる大陸別選手権で出場枠獲得を目指します。

男女 iQFOiL 級、男女 Formula Kite 級は今日が予選最終日。男子 iQFOiL 級の池田健星選手と、女子 iQFOiL 級の須長由希選手がゴールドフリートで戦います。iQFOiL 級と Formula Kite 級は 19 日まで、男子 ILCA7 級、女子 ILCA6 級は最終日の 20 日までレースが続きます。

パラ種目は男子 Hansa303 級で丹羽選手が銀メダル獲得 パラセーリング種目では日本人過去最高位



健闘を称えるポーランドの Piotr Cichocki 選手と丹羽選手（右）©JSAF

男子 Hansa303 級に出場し、昨日の時点で 2 位が確定していた丹羽巧選手。最終レースでトップフィニッシュを狙っていましたが、最後まで Cichocki 選手に先着することはできませんでした。しかし、レースが終わりマリーナに戻ってきた 2 人は笑顔で抱き合って互いの健闘を称えます。「これからもセーリングを続けてくれよ、またレースをしよう！」と Cichocki 選手に声をかけられ、大きくうなづく丹羽選手でした。

「丹羽くんと出会って 8 年。こういう結果までやっとたどり着けたこと、本当にありがたいという気持ちです」と水津コーチに肩を叩かれた丹羽選手。その瞬間、涙を隠すようにサングラスをし、言葉に詰まる姿が印象的でした。「やめるよ、俺も泣きそうになるじゃん」と言うコーチから「本当におめでとう。これからも続けような」と声をかけられ、泣き笑いの表情で「次は優勝を狙います」と力強く宣言した丹羽選手でした。



表彰式でも感極まった表情を見せた丹羽選手。その後、笑顔になってメダルをかじる ©JSAF

【大会概要】

大会名： アリアンツ・セーリング世界選手権大会
Allianz Sailing World Championships

会 場： スヘフェニゲン Scheveningen（オリンピッククラス）
ブラサムミューア Braassemrmeer（パラクラス）

日 程： 8月8～20日（レースは11～20日）

参加国： 85カ国

参加選手： 1400人

参加艇数： 922艇

コーチ数： 400人

開催種目： 10種目（オリンピック種目）、4種目（パラ種目）

公式サイト： <https://thehague2023.sailing.org/>

成 績： <https://thehague2023.sailing.org/results-centre/>

トラッキング（オリンピック種目）
<https://worlds2023.sapsailing.com/gwt/Home.html#/multiregatta/overview/:eventId=03b11a50-8446-43e9-878c-6cb60dc75715>

トラッキング（パラ種目）
<https://paraworlds2023.sapsailing.com/gwt/Home.html#/event/:eventId=579cec36-b0b7-4c83-b937-c14731934f83>

【大会成績】**■男女混合 470 級（11 レース終了時点）参加 64 艇**

※五輪国別出場枠を獲得

1 位：岡田奎樹 / 吉岡美帆 40 ポイント
2 位：Jordi Xammar Hernandez / Nora Brugman Cabot（スペイン）78 ポイン
ト3 位：Malte Winkel / Anastasiya Winkel（ドイツ）80 ポイント
6 位：磯崎哲也 / 関友里恵 85 ポイント
24 位：高山大智 / 盛田冬華 160 ポイント
28 位：吉田愛 / 吉田雄悟 178 ポイント

■男子 49er 級（15 レース終了時点）参加 83 艇

※五輪国別出場枠獲得ならず

2 位：Bart Lambriex / Floris Van De Werken（オランダ）45 ポイント
1 位：Diego Botin le Chever / Florian Trittel Paul（スペイン）71.8 ポイン
ト3 位：Sebastien Schneiter / Arno De Planta（スイス）75 ポイント

31 位：高橋レオ / 森嶋ティモシー 147 ポイント

46 位：古谷信玄 / 高柳彬 212 ポイント

80 位：嶋倉照晃 / 上園田心太浪 293 ポイント

■女子 49erFX 級（15 レース終了時点）参加 58 艇

※五輪国別出場枠獲得ならず

1 位：Wilma Babeck / Rebecca Netzler（スウェーデン）48 ポイント

2 位：Odile Van Aanholt / Annette Duetz（オランダ）84 ポイント

3 位：Olivia Price / Evie Haseldine（オーストラリア）88 ポイント

26 位：田中美紗樹 / 永松瀬羅 155 ポイント

33 位：山崎アンナ / 高野芹奈 192 ポイント

57 位：市橋愛生 / 後藤凜子 369 ポイント

■男女混合 Nacra17 級（15 レース終了時点）参加 49 艇

※五輪国別出場枠獲得ならず

1 位：Ruggero Tita / Caterina Banti（イタリア）29 ポイント

3 位：John Gimson / Anna Burtner（イギリス）45 ポイント

2 位：Emil Jarudd / Hanna Jonsson（スウェーデン）62 ポイント

32 位：飯束潮吹 / 西田カピーリア桜良 173 ポイント

48 位：渡部雄貴 / 植田実 302 ポイント

■男子 ILCA7 級（6 レース終了時点）参加 138 艇

1 位：Michael Beckett（イギリス）11 ポイント

2 位：Matte Wearn（オーストラリア）26 ポイント

3 位：Pavlos Kontides（キプロス）31 ポイント

65 位：瀬川和正 185 ポイント

—————（5 レース終了時点）

114 位：南里研二 185 ポイント

■女子 ILCA6 級（6 レース終了時点）参加 110 艇

1 位：Maria Erdi（ハンガリー）20 ポイント

2 位：Emma Plasschaert（ベルギー）25 ポイント

3 位：Casey Imeneo（オーストラリア）33 ポイント

47 位：富部柚三子 134 ポイント

—————（5 レース終了時点）

95 位：三浦帆香 152 ポイント
98 位：柿元麻衣 157 ポイント
107 位：山本佑莉 190 ポイント

■男子 iQFOiL 級（9 レース終了時点）参加 93 艇

1 位：Nicolo Renna（イタリア）19 ポイント
2 位：Luuc Van Opzeeland（オランダ）19 ポイント
3 位：Sebastian Kordel（ドイツ）20.3 ポイント
43 位：池田健星 119 ポイント
58 位：富澤慎 159 ポイント
78 位：穴見知典 223 ポイント
87 位：倉持大也 249 ポイント

■女子 iQFOiL 級（9 レース終了時点）参加 88 艇

1 位：Emma Wilson（イギリス）16 ポイント
2 位：Zheng Yan（中国）20 ポイント
3 位：Shahar Tibi（イスラエル）22 ポイント
43 位：須長由希 126 ポイント
59 位：大西富士子 171 ポイント
79 位：渡辺純菜 241 ポイント
80 位：山辺美希 242 ポイント

■男子 Formula Kite 級（11 レース終了時点）参加 84 艇

1 位：Toni Vodisek（スロベニア）9 ポイント
2 位：Maximilian Maeder（シンガポール）10 ポイント
3 位：Axel Mazella（フランス）14 ポイント
70 位：唐門紘 175 ポイント

■女子 Formula Kite 級（12 レース終了時点）参加 53 艇

1 位：Lauriane Nolot（フランス）10 ポイント
2 位：Eleanor Aldridge（イギリス）14 ポイント
3 位：Lily Young（イギリス）24 ポイント
52 位：梶原紗希 248 ポイント

■男子 Hansa303 級（10 レース終了時点）参加 15 艇

1 位：Piotr Cichocki（ポーランド）11 ポイント

2 位：丹羽巧 24 ポイント

3 位：Joao Pinto（ポルトガル）35 ポイント

【競技スケジュール】

種 目	参加艇数	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日
470 mix	65	レース日	予備日	レース日	レース日	Rレース					
49er men	83	レース日	予備日	レース日	予備日	Rレース					
49erFX women	61	レース日	予備日	レース日	予備日	Rレース					
Nacra17 mix	49	レース日	予備日	レース日	Rレース						
ILCA7 men	138	計測日	レース日	予備日	レース日	予備日	Rレース				
ILCA6 women	110	計測日	レース日	予備日	レース日	予備日	Rレース				
iQFOiL men	96	計測日	レース日	予備日	レース日	予備日	Rレース				
iQFOiL women	90	計測日	レース日	予備日	レース日	予備日	Rレース				
Formula Kite men	88	計測日	レース日	予備日	レース日	予備日	Rレース				
Formula Kite women	54	計測日	レース日	予備日	レース日	予備日	Rレース				
Hansa 303 men	16	レース日	予備日	レース日	Rレース						

Rレース＝メダルレースorメダルシリーズ（決勝）

R予備日＝メダルシリーズ予備日

【セーリング世界選手権大会でのパリ五輪国枠確定数】

種目	艇種	国枠確定数	パリ出場枠
男女混合ディンギー	470	8	18
男子スキフ	49er	10	19
女子スキフ	49erFX	10	19
男女混合マルチハル	Nacra17	9	18
男子ディンギー	ILCA7	16	40
女子ディンギー	ILCA6	16	40
男子ウインドサーフィン	iQFOiL	11	23
女子ウインドサーフィン	iQFOiL	11	23
男子カイト	Formula Kite	8	19
女子カイト	Formula Kite	8	19

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

日本セーリング連盟広報委員会 西朝子
 Email: sailingnishi@gmail.com Tel: +81-90-1042-9262
 JSAF 公式サイト <https://www.jsaf.or.jp/>
 オリンピック強化委員会サイト <http://jsaf-osc.jp/>

※公式写真は以下の DropBox よりダウンロードください。

<https://www.dropbox.com/sh/zr4ox7otc4baw3r/AACgck2ox4uQfdRa0hXd2dWea?dl=0>

※公式映像は以下の DropBox よりダウンロードください。

<https://www.dropbox.com/scl/fo/x38ag7nb2xit4gc3fb4nk/h?rlkey=q4c1yyon8rxpz2bxgfm2e28pv&dl=0>

【参加選手一覧】

種目	選手名	ポジション	所属	備考
470級 (男女混合)	岡田 奎樹	スキッパー	トヨタ自動車東日本株式会社	ナショナルチームエース アジア大会代表
	吉岡 美帆	クルー	株式会社ベネッセホールディングス	
	磯崎 哲也	スキッパー	ヤマハ発動機株式会社	
	関 友里恵	クルー		
	吉田 愛	スキッパー	株式会社Q'sfix (キューフィクス)	
	吉田 雄吾	クルー	株式会社ピアソンマリンジヤパン	
	高山 大智	スキッパー	ヤマハ発動機株式会社	シニア強化
	盛田 冬華	クルー		
49er (男子)	古谷 信玄	スキッパー	株式会社エス・ピー・ネットワーク	アジア大会代表
	高柳 彬	クルー		
	高橋 レオ	スキッパー	株式会社木下グループ	シニア強化
	森嶋 ティモシー	クルー		
	嶋倉 照晃	スキッパー	Nabtesco (ナブテスコ) 株式会社	HOPEアドバンス
	上園田 心太浪	クルー	佐賀県セーリング連盟	
49erFX (女子)	田中 美紗樹	スキッパー	株式会社豊田自動織機	アジア大会代表
	永松 瀬羅	クルー		
	山崎 アンナ	スキッパー	株式会社YMIT (ワイミット)	
	高野 芹奈	クルー		
	市橋 愛生	スキッパー	早稲田大学	HOPEレーシング
	後藤 凜子	クルー	青山学院大学	
Nacra17 (男女混合)	飯束 潮吹	スキッパー	株式会社エス・ピー・ネットワーク	アジア大会代表
	西田 カピリーア 桜良	クルー	関西大学	
	渡部 雄貴	スキッパー	瀬戸内ジョイクルーズ	
	植田 実	クルー		
ILCA7 (男子)	瀬川 和正		鳥取県立米子産業体育館	シニア強化
	南里 研二		株式会社ミゾタ	
ILCA6 (女子)	富部 柚三子		福井総合病院／大阪体育大学	シニア強化 アジア大会代表
	三浦 帆香		神奈川大学	HOPEアドバンス
	山本 佑莉		岡山県牛窓海洋スポーツ振興会	
	柿元 麻衣		株式会社豊田自動織機	
iQFOiL (男子)	池田 健星		三重県スポーツ協会	ナショナルチームエース アジア大会代表
	倉持 大也		佐賀県スポーツ協会	
	富澤 慎		トヨタ自動車東日本株式会社	
	穴見 知典		株式会社ライテック	シニア強化
iQFOiL (女子)	須長 由季		ミキハウス	ナショナルチームエース
	大西 富士子		株式会社ホマレ電池	シニア強化
	渡辺 純菜		株式会社太陽コミュニケーションズ	
	山辺 美希		株式会社サガミ	
Formula Kite (男子)	唐門 紘		大阪体育大学	HOPEアドバンス
Formula Kite (女子)	梶原 紗希			
パラ種目 ハンザ303 (男子)	丹羽 巧		タイセーハウジング株式会社	JSAF パラセーリング委員会派遣